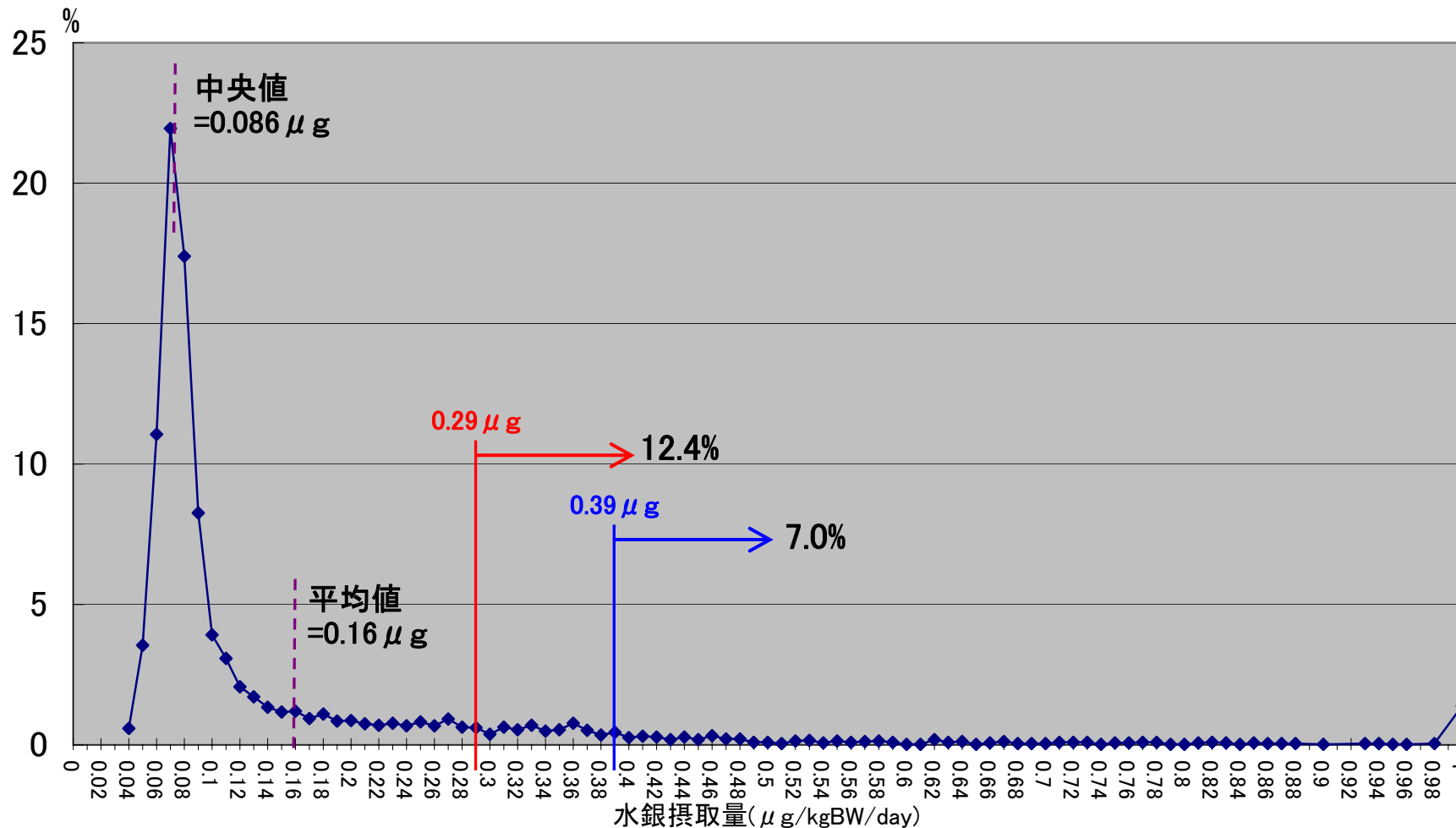


15～49歳女性 (n=4259, 平成13,14年 国民栄養調査)における水銀摂取量の分布(体重kg当たり)



(注) 国民栄養調査(平成13, 14年)における15～49歳女性対象者のうち、体重データのある者(n=4259)を解析対象とした。

各対象者において、マグロ [10252-10264]、かさご [10079]、かじき [10083-10085]、キンメダイ [10116]、たい類 [10189-10195]、むつ [10268-10269]、サメ類 [10167-10169]、アジ類 [10003-10014]、サケ・マス類 [10126-10153]、サバ類 [10154-10166]、サンマ [10173-10178]の1日当たりの摂取量(g/day)を求め、それらに各魚種に対して算出した水銀濃度(μg/g)を用い、これらの11魚種に由来する水銀摂取量(=4.46 μg/day)を算出した。その値に、トータルダイエツスタディーにより明らかとなっているバックグラウンドデータ(これら以外の魚(=6.72-4.46 μg/day)及び魚介類以外(=1.70 μg/day))を加え、1日当たりの総水銀摂取量の推定値とした。その値を用い体重kg当たりの水銀摂取量の分布を示したものが上図である。 ※[]内は国民栄養調査における食品番号。

これによれば、体重kg当たり0.29 μg/day以上摂取する者の割合は12.4%、同0.39 μg/day以上は7.0%となるが、11月に実施された1日間の調査に基づく摂取量であることから、習慣的な摂取量を考えるとこれらの割合は少なくなると考えられる。